

夢

navi

さかのくち

あなたと私の心の通信

春号

vol.92 (通算109号) 令和5年5月15日

福井県越前市
坂口



心

坂口地区の
魅力再発見 & 魅力発信

2/19
(日)

第11回 ふるさとを考えるつどい



一人ひとりが坂口の魅力を
発信していこう!

地域に住む人やもの・活動から学ぶ『魅力再発見』、坂口校の魅力発信活動やロボットコンテストの操作披露から知る『魅力発信活動』。当日は菅原藤理氏（NPO 法人丹南夢レディオ理事長）をコーディネーターに迎え、小・中学生から大人まで、幅広い年代が参加し坂口の魅力や情報発信について考えました。近年、インターネットやスマートフォンなどの普及により SNS（ソーシャルネットワークサービス）を利用する人が増えています。令和5年度は情報発信推進委員会を設置し、地区内外の人に魅力を伝え、活性化へとつなげるためのツールとして情報発信に取り組んでいきます。ぜひご協力の程よろしく願いいたします。



心

里山部会

業務用真空包装機導入！ 里山工房さかのくち

数年前、ふるさと小包での餅には配送品質に問題があったことから、業務用真空包装機を導入したいと検討していました。昨年度、振興会の補助をいただき念願だったマシンをようやく導入することができました。

早速、正月用のお餅を真空パックにしてみたところ、空気漏れもなくぱっちり！今後、坂口産メンマをはじめ、いろんなものをパックして販売ルートに乗せる予定です。



念願の業務用真空包装機

フランスからのお客様 古民家 AOIIE

年末19日(月)、仏・欧・外務省の文化機関「ヴィラ九条山」(仏芸術家の京都での滞在拠点)からの紹介で、長期滞在中の芸術家カリンさんが、母国仏から招いた家族との日本海旅行の宿泊施設としてAOIIEを選んでいただきました。積雪が早かったため到着を心配しましたが、囲炉裏とコタツでの里山工房さんのおもてなしと翌朝の川端吉秋さん(勾当原町)達の懸命な除雪に、日本の心を体感したとのことでした。



仏からのカリンさん一家

福祉部会

緊急時あんしんシート

緊急時に利用していただく『緊急時あんしんシート』。一人暮らしの方や高齢者世帯、要望がある方にお渡ししました。

何かあった時に救急隊や医療機関にお知らせすることで、適正な治療が受けられたりするなど、大変有効なシートです。

活用したいという方は、坂口公民館までお問合せください。

緊急時あんしんシート	
住所	〒 市 区 町 丁目 番 号
連絡先	氏名 電話番号
緊急時連絡先	氏名 電話番号
かかりつけ医療機関	施設名 電話番号
近隣のコンビニ・郵便局・公民館等の住所	
近隣の病院	施設名 電話番号
近隣の福祉センター	施設名 電話番号
近隣の介護サービスセンター	施設名 電話番号
近隣の地域包括支援センター	施設名 電話番号
近隣の福祉サービスセンター	施設名 電話番号
近隣の福祉サービスセンター	施設名 電話番号

※「旅行」や「入院」など長く自宅を離れる際は、近隣の方ひと声かけようようにしましょう。

振興会

令和4年度 振興会総会 4/22(土)

公民館講堂にて令和4年度定期総会を開催いたしました。

令和4年度事業報告及び収支決算、令和5年度事業計画・予算、そして新役員案が可決承認されました。令和5年度は通常の実業展開が可能となってきます。

坂口地区に活気が戻ることを期待しながら令和5年度がスタートしました。

地区民皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



環境部会

祝餅づくり 3/10(金)

小中学校の皆さんに、卒業や新旧のお祝いとして、毎年作っている「祝餅づくり」。出来上がりを早速、仁木会長から松谷校長先生にお渡しいたしました。



慣れた手つきで黙々と作業中



来年度の田んぼづくりも依頼されました

地区整備事業 4/23(日)

恒例の地区整備事業を44名のかたのご協力のもと、無事終了しました。環境部会員はビオトープや学校の田んぼ、ハッピー山を、各町内からの方々は、馬借街道や矢良巣岳の整備をして頂きました。貴重な日曜日にご協力いただきありがとうございました。秋の整備事業(9月24日予定)もよろしくお願いいたします。



枯れた木の伐採は任せて



足がとられて大変!



農作業が始まる季節を迎えました。長かったコロナトンネルもようやく抜け出しそうな様子になってきましたが、もうしばらくは会話時のマスク着用などに気を配っていききたいと思います。

4月1日より区長会長の重責を担うことになりました。よろしくお願ひいたします。坂口地区は四方の山並みの中に田園風景が広がる『地上の楽園』だと思っておりますが、人口減と高齢化が深刻な状況となっております。昔は子どもも山に入り、竈や風呂焚き、田炉裏で使う薪を集めるのが当たり前でした。またあちこちで炭焼きの煙が上がるなど、山仕事と生活が一体となっていましたので、山肌に光が差し込み、山の中にはマツタケ・オオレン・栗などが豊かに実っていました。しかし現状は放置され腐りかけた倒木が多く、森は暗くて歩くことも困難です。鹿や猪にとっては住み心地の良い安全地帯と化しています。この状況に歯止めをかけるため、県・市の担当課や森林組合と連携と取りながら杉の間伐や獣害対策の緩衝地帯づくりに積極的に取り組んでいきますので、ご協力をお願いいたします。

また高齢者を市街地まで車で送迎するデマンドカー事業を7月より試行いたします。どんどん利用し楽しいふれあいの場にしてほしいと思います。地区周辺では吉野瀬川ダム工事が着々と進み、併せて小水力発電所も造られることになっており、完成時にはダム周辺では山林整備、遊歩道、サイクル道など関連事業が計画されています。隣接地区として地区内延伸など強気に働きかけたいと考えています。

令和6年春には北陸新幹線「越前たけふ駅」が開業します。今後新幹線と日本海を結ぶ導線が注目され、コウノトリが舞う坂口白山地区は中間地点として重要な地域となります。治水等の為にダムは重要な役割を果たしていますが、未来に向けて利用し活かしていくことが大事です。日本海の奥座敷として、ダム湖を望める有名ホテルの誘致やIT社会の中にあって環境を優先する大手企業研究部門の誘致など、若い人が明るい夢や希望を持てるよう、課題に積極的に取り組み、住みたくなる地域づくりを皆様と一緒に進めていきたいと思います。

7月から新しい
移動支援事業が
始まります！

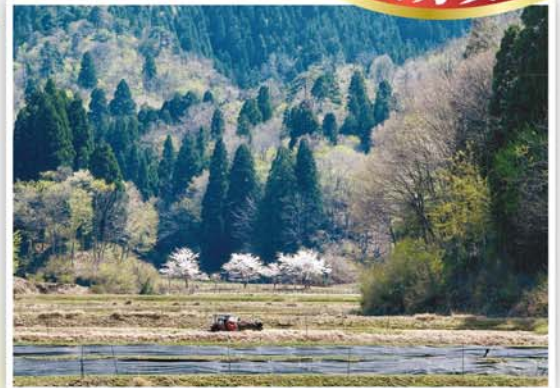
サポートさかくち

坂口地区の移動手段の確保のために自家用有償旅客運送の試走運転（実証実験）を開始します。越前市の委託事業として、地区住民が運転手・サポーターとなり越前市の車両を使用して、週2回運行します。

安心して移動（お出かけ）できる、安心して生活できる地域のため、みんなで乗って、利用して、支えて、育てていきましょう。

「山里の春」
片岡修一さん

最優秀賞



さかのくち活性化協議会だより

第5回『風景100選写真コンテスト in 坂口』の審査会が2月4日（土）に開催されました。56点の中から、最優秀賞に片岡修一さん（越前市）の「山里の春」、優秀賞に加藤美智子さん（越前市）の「ラブコール」と土田洋子さん（越前市）の「里の春」の2点、佳作には新谷邦弘さん（越前市）、山崎一範さん（福井市）、河野なぎこさん（南越前町）の3点が選ばれました。

第6回の募集は既に始まっています。坂口地区内であれば、いつでも撮影されても結構です。どしどし応募ください。



「里の春」
土田洋子さん
優秀賞



優秀賞

「ラブコール」加藤美智子さん



審査会の様子

1月21日(土)・2月18日(土)

誰かが話題提供者になって、参加されている皆さんが自由にお話するという講座の『里山カフェ』。1月・2月は「昔の暮らしのあれこれ」というテーマで地区内の方にお話しし話題提供者になって頂きました。

子どもの頃の思い出や、おじいさんやおばあさんに聞いた話など、ふとしたきっかけで面白い話がとびだします。ふるさとを知るきっかけになったり、地区外の方には坂口を知るきっかけになったりします。

今後も機会があれば開催したいと思います。ぜひ気軽に参加してお話しましょう。

昔の暮らしの
あれこれ



1月21日



2月18日

3月18日(土)

宮城県気仙沼から畠山重篤氏 (NPO 法人森は海の恋人理事長) をお招きし、里山スクール「森は海の恋人～里山保全を考える～」を開催しました。

気仙沼でカキの養殖をされており、“美味しいカキを育てるには海に流れ込む川の水が大事、その川を栄養のある水にするには山の木(森)が大事である”ことに気づき30数年前から森づくりに精を出されています。NHKの朝ドラ「おかえりモネ」で主人公の祖父(藤原竜也氏)のモデルになりました。

2時間近く立ちっぱなしでお話され、80歳には思えない姿に圧倒されました。私達もまだまだ頑張らねばと里山保全への思いを新たにしました。

真剣に聴講する
参加者の皆さん



熱弁をふるう
畠山氏

スポーツ協会

地区体育祭

新型コロナウイルス感染拡大の影響で3年間開催できなかった坂口地区体育祭。今年度は4年ぶりに開催いたします。

十分に感染対策を講じ、時間や内容等も考慮しながら実施いたしますので、ぜひご参加いただき、楽しく身体を動かして交流を深めましょう。

5月21日(日)
開催!

シリーズ 坂口ことば

連載 その70

温度・湿度に関する方言 その1

今回から温度・湿度に関する坂口の方言を取り上げます。

共通語の「あたたかい」にあたる方言はノクテーです。ノクテーは、元は「ぬくとい」だったものがヌクテーを経てノクテーに変化したものです。「今日は天気よーてノクテー日や」のように使います。なお、ノクテーは、温度の暖かさ以外にも、「頭があたたかい」ということで「ノクテーやっちゃ」(馬鹿なやつだ)のようにも使われます。

共通語の「なまあたたかい」にあたる方言はナマヌルイです。「なんかナマヌルイ風あ吹いてきた」のように使います。

「暑い・熱い」は坂口でもアツイです。「蒸し暑い」は同じムシアツイのほか、「今日あムシムシシルで冷房入れとつけ」のようにムシムシシルという言い方もあります。

(加藤和夫
金沢大学名誉教授)



発売中

加藤和夫ほか著

『福井県の方言』(岩田書院)

嶺北方言の代表として坂口の方言についても書かれています。福井県で初めての福井県方言の概説書です。ぜひご一読ください。

県立図書館のほか県内の勝木書店、Amazon等のネット書店で購入できます
171ページ 1,650円(税込)

うららの町から

下別所町

坂口の皆様、おはようございます、こんにちは、こんばんは。私達は、2023年4月に大阪府堺市よりこちらの地に引っ越して参りました、鳥取秀平と息子のハイクと申します。

特別になにができる訳でもございません。分からない事だらけで不安でいっぱいですが、息子と2人1日でも早くこの地坂口に馴染めるよう努力いたしてまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

また至らぬ事がございましたら、お気遣いなくご指摘、ご指導のほどよろしくお願ひ致します。 鳥取



小学校・中学校 ご入学おめでとう



新任紹介

校長 武田 紀宏

「元気」と「明るさ」だけが自慢の新米校長です。教職員一丸となって、安全で安心な明るい学校づくりに取り組みます。地域の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

中学校1年担任 谷倉まどか

国高小より異動して参りました、谷倉まどかと申します。出身は河野で、坂口のお隣になります。自然豊かな坂口の元気な子達とがんばります！よろしくお願いいたします。

中学校 教頭 網田 友紀

3年ぶりに、教頭として坂口に戻ってまいりました。地域の皆様のご協力を得ながら、コロナ前の教育活動を少しずつ復活させていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

中学校2年担任 倉内 杏実

今年度より新採用として着任致しました。坂口地区の元気な子どもたちの成長を支えていけるように頑張っていきます。不慣れなことも多いと思いますが、よろしくお願いいたします。

小学校教務主任 3・4年担任

酒井 育栄

越前市武生南小学校から異動してきました。自然いっぱいの素晴らしい環境の中で、坂口の子もたちと、たくさんの感動を味わっていききたいと思っています。よろしくお願いいたします。

小学校1・2年担任 桑原 洸暉

今年度から教師となり、初めての学校が坂口校です。明るく元気な子どもたちと一緒に毎日楽しい学校生活を送れるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

令和5年度 区長・各種団体長の皆さんよろしくお願いいたします

【敬称略 順不同】

- | | | | | | |
|---------------|---------|----------------|--------|----------------|--------|
| ● 区長会長・中津原町区長 | 山岡 登志男 | ● 日赤奉仕団分団長 | 加藤 康子 | ● うららの町づくり振興会 | |
| ● 湯谷町区長 | 加藤 和明 | ● 民生委員 | 道端 準一 | 会長 | 山岡 登志男 |
| ● 下中津原町区長 | 加藤 信孝 | ● 民生委員 | 的場 敏江 | 副会長 | 坂東 啓一 |
| ● 下別所町区長 | 谷川 政治 | ● 消防団坂口分団長 | 伊井 和彦 | 副会長 | 小泉 礼子 |
| ● 勾当原町区長 | 坂東 啓一 | ● 交通安全協会坂口分会長 | 田中 克実 | 事務局長 | 山本 將博 |
| ● 中山町区長 | 川端 小右衛門 | ● 地域振興対策協議会長 | 山岡 登志男 | 事務局次長 | 的場 秀靖 |
| ● 防犯隊長 | 川端 小右衛門 | ● 農家組合協議会長 | 谷橋 善規 | 里山部会長 | 内山 秀樹 |
| ● 自警消防隊連合会長 | 高山 高三 | ● 坂口土地改良区理事長 | 小泉 茂生 | 交流部会長 | 谷橋 善規 |
| ● 坂口小学校長 | 武田 紀宏 | ● 公民館・エコビレッジ館長 | | 健康部会長 | 大西 幸治 |
| ● PTA会長 | 田中 真一 | ● 公民館自主講座講師 | 加藤 信子 | 福祉部会長 | 小泉 礼子 |
| ● スポーツ協会長 | 大西 幸治 | ● 公民館自主講座講師 | 道端 民子 | 環境部会長 | 仁木 昭次 |
| ● 交通指導員 | 谷橋 善規 | ● 公民館自主講座講師 | 三輪 観喜子 | 防災委員長 | 田中 克実 |
| ● 女性会長 | 安田 美穂子 | ● 食の会代表 | 伊井 清美 | 生活支援推進委員長 | 川端 美智子 |
| ● シニアクラブ会長 | 富田 博文 | ● 白山駐在所巡査長 | 松木 新 | 青少年育成委員長 | 山本 將博 |
| | | | | 情報発信推進委員会 リーダー | 川端 憲一 |

放課後子ども教室

優秀賞!

越前市子ども会
かるた交流大会

お茶教室 むつみ会

講師：三輪観喜子

子ども茶道は、毎月2回の土曜日、午前は小学生、午後
は中学生のお稽古をしております。子ども達の「茶道って
楽しい」「茶道が好き」という気持ちを大切にしながら、
お稽古をしたいと思っております。茶道を通じて、その季
節のお菓子など味や目で見て、季節を感じるのも楽しみ
の一つです。

茶道に対して、子ども達がひたむきに取り組む姿勢には
感心させられます。茶道の心得であります、『和敬静寂』
の心のあらわれの様に感じます。『和敬静寂』の“和”は
皆で仲良く、“敬”はお互いに敬い合い、“清”は清い心で、
“寂”はどんな時も動じない心ということです。

これからも、
子ども達と一緒に
楽しく仲良く
お稽古をしてま
いりたいと思っ
ています。



初茶会で



どうぞおありが
ください

かるた教室

講師：加藤由華

コロナ禍の中、体調管理に気をつけながら開い
ていたかるた教室。無事3年ぶりに開催された交
流大会。初めて参加する子や数年ぶりに出場す
る子、みんなとても緊張したことでしょう。私も試
合中は練習の時みたいにならずと横についてい
あげることも出来ず、ただただ見守ることだけし
が出来ませんでした。でも、さすが坂口の子達は違
いました。落ち着いた行動、集中力ものすごい真
剣な眼差し。たくさんの練習に参加してくれた子
達のおかげで交流大会では優秀書を頂くことが出
来ました。

また越前市かるた協会の方々から「すごいね!!」
とお褒めの言葉を頂き私自身も嬉しかったです。

そして何より子ども達が「かるた、楽しい」と言っ
てくれることがとても嬉しいです。みんなかるたを
教えてあげて本当に良かったなあと思っ
ています。



みんなで頑張りました



放課後子ども教室

坂口公民館より



アイシングクッキー作り

1月29日(日)

遠藤良美さん、岡田葉月さんに教え
てもらいながらアイシングクッキーを
作りました。はじめにアイシングを入
れて絞り出すコルネづくり。最初は手
こずっていた子ども達も何個か作るう
ちに上手くなり、好きな色で作った
アイシングクリームを入れることが出来
ました。そのクリームをハートや星、
クマなどの形
のクッキーに
思い思いの色
で描いて完成。
出来上がりに
大満足の子
ども達でした。



ステキに
できました!



何を描こうかな?

木育教室

3月5日(日)



挑戦!
どこまで積めるかな!

名前をつくりました!
わかるかな?

木や森について学び、木材に対する
親しみや木の文化への理解を深めて
もらう『木育』。今回、講師に環境ア
ドバイザーの日野岡金治氏を迎え、森
林の大切さのお話を聞き、木のおも
ちゃに触れて遊びました。積み木を
高く積み上げてタワー作ったり、組
み上げながら壁を作って崩してみたり。
木の手触りやにおいなど五感で体験
した教室になりました。

木工教室

3月12日(日)

子ども達が普段なかなか体験でき
ないノコギリやカナヅチを使って作
る木工教室。ハツ杉森林センターの
田中さん、市橋さんに道具の使い
方を教えてもらいながら、木工に
真剣に取り組んでいました。子
ども達の自由な発想で制作した
作品が完成すると、その達成感
から自然に湧き出てくる笑顔
がとても印象的でした。



出来上がりまで
あと少し



自分で作った
作品をもって!

一般社団法人 ネットワークさかのくち

農業の後継者不足は深刻な状況となっています。中津原町も例にもれず山際の田圃は耕作しないという状況が受けられるようになってきており、作業のしやすい場所であっても、助け合いの精神で何とか耕作が続けられている実態となっていました。

そういった中、少しでも耕作環境を整え、農業に意欲をもって取り組んでもらえるよう圃場整備事業に着手し、その推進母体として標記団体を設立し令和4年5月に登記、本年3月からは農作業が開始されています。効率的な作業計画、おいしい米づくりのための先進的な乾燥機の導入など、米作りに誇りを持てるよう、また地元の若い後継候補者に関心を持ってもらえるような内容になるよう皆で話し合いながら事業を進めています。坂口の米が美味しいということについては既に知られていますが、少しでも高価値の米としてどのようにPRし販売していくかといった課題を解決していくことも地区全体の底上げにもつながると確信しています。また、JA 低温倉庫の有効利用や先進集団との積極的な交流など、大きな視野をもって運営にあたり、楽しい歓声から美味しい米が生まれる集団を目指して頑張っていきたいと考えています。よろしくをお願いします。



防犯カメラが設置されました！

令和5年2月に中津原町出入口トンネル付近（高木勇治氏作仏像周辺）に防犯カメラが設置されました。

坂口地区の防犯カメラは現在、坂口公民館、湯谷町公民館、勾当原町（山口さん宅近くの橋）に設置されており、今回中津原町に設置されたことで今まで以上に防犯カメラでの監視範囲が拡大、網羅されました。今後は、中山町、勾当原町に設置計画を進めており坂口地区の更なる防犯力を高めていきます。

さて日本の治安について次のようなデータがあります。

『令和4年10月に警察庁において全国15歳以上の男女5,000人を対象に「治安に関するアンケート調査」を実施したところ、ここ10年間での日本の治安に関し、「悪くなったと思う」旨回答した方は全体の67.1%を占めました。また、平成14年をピークに減少を続けてきた刑法犯認知件数が20年ぶりに増加し、街頭犯罪は20万1,610件と前年比14.4%増加しました。このような状況を踏まえ日本の警察は今後の対策として該当犯罪をはじめとする国民に不安を与える身近な犯罪の抑止に向け、地域社会や関係機関・団体等との連携の下、被害の未然防止や犯罪の発生時の的確な対応を支えるインフラとしての防犯カメラの活用や、地域社会の安全・安心を支える防犯ボランティア活動の活性化等を図るための取り組みを推進』とあります。

振興会では、いつものどかで明るい笑顔の地区の皆様が健やかに暮らせるまちを目指して、安心安全に取り組んでいます。

振興会事務局長 山本 将博



思い出のアルバム

平成12年 下中津原町内旅行

2000年5月の町内旅行で淡路花博見学記念写真です。

当時は年に1度の旅行を楽しみにしていました。

コロナが下火になり、今年は久しぶりに町内旅行を計画しています。



道端準一さん（下中津原町）

中野利和館長を偲んで

いつまでも自分らしく暮らせて、坂口に住み続けられる様に日常生活で助けを必要とする人をサポートする組織が『サポートさかぐち』です。

平成30年4月からサポートさかぐちの準備委員会を立ち上げ会議を重ねながら（計6回）サービス内容・提供方法・スタッフ・役員の組織体制等について検討し『サポートさかぐち』が設立されました。掃除・ゴミ出し・買い物・草刈り・除雪・灯油入れなどをお手伝いします。最初はなかなか実績には繋がりませんでしたし、現在もまだ利用者は多くありませんが、支援回数は年間200件以上になっています。

坂口地区の高齢化に伴い移動する手段がなくなり、交通空白地帯になることを憂慮し令和2年7月から移動支援検討会を開催し視察研修を行いながら移動支援の検討を行って来ました。

令和3年4月からは社協の車両を借り『さかのくち買い物号』を月1回第4木曜日に運行を開始し、令和4年10月からは月2回第2・第4木曜日に運行しています。

そして令和5年7月からは越前市の委託事業として地区住民がドライバー・サポーターとなり毎週木・金曜日の運行を開始します。

これまでサポートさかぐちの事務局長として、また坂口公民館館長として中野利和氏が思い描いてきた形が実現しようとしています。今後の坂口の未来は地域の皆さんが安心してお出かけでき、楽しく生き生きと生活できる姿です。

中野さん、私達の活動をいつまでも応援し見守ってください。



夫として、父として、じいじとしていつも優しい人でした。志半ばになってしまいましたが、何事にも一生懸命取り組む姿はとても誇らしく思います。これからは、私たちが本人の思いを受け継いでいきたいと思っています。（中野 博美）



サポートさかぐち・坂口公民館



白山駐在所からのお知らせ

無施錠の車両で、窓から車内にもものが置かれているの見える状態（もの見え状態）の貴重品が盗まれるという車上ねらいの被害が増えてきています。

車上ねらい被害防止3原則

対策

- 対策1** 車内にバッグや服など物を置かないで下さい
- 効果2** 窓はすべて閉めましょう
- 効果3** 必ず施錠をしましょう

盗難防止アラームドライブレコーダーなどの『カーセキュリティ製品』の活用や、『明るく、人目の付く場所』に駐車することも有効な被害防止対策です!!

越前警察署 ☎0778-24-0110

夢一輪

長かったコロナ生活もようやく一段落……。街の中には、この三年間あまり見かけられなかった新入社員らしき若者達のイキイキとした姿がある。生活も仕事も少しずつ元に戻りつつあって、とってもワクワクする！

でも…間違いなく言えるのは、私のマスクの下の「ほうれい線」はもう元には戻らない…。(涙) (K.N)

おくやみ

ご冥福をお祈りします。

向井チエヲさん (96歳)	湯谷町	R5. 3. 10
中野 利和さん (69歳)	中山町	R5. 4. 9
中西 禮子さん (94歳)	下別所町	R5. 5. 1

坂口地区の現状

現在376人 131世帯

昨年390人 133世帯

購読会員24名(4月1日現在)

原稿やメール投稿はこちらどうぞ♪



【発行】坂口地区うららの町づくり振興会

坂口公民館

【編集】さかのくち広報委員会

〒915-1225 越前市湯谷町24-18-1

坂口公民館内

TEL・FAX : 0778 (28) 1046

【E-mail】振興会 : urara1046@gmail.com

公民館 : sakaguchi_ko@city.echizen.lg.jp

【印刷】旬ワープロセンターホープ

5～8月

坂口公民館・エコビレッジ交流センター行事予定

5月21日(日) 地区体育祭	6月16日(金)～18日(日) ホタルをみよう
5月27日(土) みんなでウォーク	ナイトウォーク
5月28日(日) 森の手入れをしよう	6月18日(日) ハッチョウトンボを見つけよう
6月3日(土) 笹の葉でチマキや押し寿司を作りましょう	8月13日(日) おかえりなさい納涼祭
6月10日(土) 大人のためのホタル講座	7月未定 パイオ炭をつくろう
6月11日(日) 里山スクール活動報告会	8月未定 里山の夏を見つけよう
	8月未定 さかぐち 里山生きもの発見!

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止・変更場合があります。